

# 平成30年度 生徒自ら行う学習環境整美事業実績報告

## 「栽培棚の修繕」

### 1 事業を実施した結果、教育的効果（生徒の取組み等）の状況等

- ・ブドウを栽培して30年以上が経過したため、棚の引線が緩んだり、場所によっては外れてしまった箇所が多数あり、生徒の頭に刺さったりして怪我をする危険性が高くなってきていた。そこで、果樹科学コースの生徒とともに、引線の緩みをなくし、外れている箇所を直すなどの作業を行ったことで、生徒の安全が確保でき、集中して実習に取り組めるようになった。
- ・2年生の中に、ブドウ専業農家で就農を考えている師弟がおり、「この方法を用いることで棚の修繕が効率よくできることを初めて知った。我が家でも棚維持及びケガ防止のため、この方法を活用したい。」という感想を嬉しそうに話してくれ、就農に向けた学習を深めることができた。また、農業関係の企業への就職希望者の中には、「将来に向けて大変勉強になった。」と目を輝かせて話してくれる生徒もいた。

### 2 作業の様子



緩みが出てしまった引線



切れてしまった引線



シメールを引線にかける



緩んだ部分のまき直し



男子3人が力合わせて



細く直しやすい引線は女子が担当